

## 【無駄は気晴らし】・・・鈴木

新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大が止まらない状況になっております。2003年に流行した重症急性呼吸器症候群（SARS）と同程度という専門家もいます。毎年のインフルエンザと同じ対策を徹底することが重要だとのこと。新型コロナウイルスに限らず、全ての感染症予防の基本は手洗いとのこと。過剰反応も良くないですが、予防対策には無駄のないようにご注意くださいものです。



さて今月の話題は「無駄」です。関与先企業へ訪問の際、私は意外とまわり道（幹線道路や、信号が多い道を通る）をして、運転に関しては何となく無駄があるタイプだと思っています。無駄とは、その行動をしても何も得られず骨折り損になることなのですが、何事でも無駄と言ってしまうはそれまでです。人は皆、うっかり無駄なことをしてしまうことが多々あります。

実際、カメラのネガフィルム（使い捨てカメラとか）をPCデータに変換する機器を買ったのですが、いまだに箱も開けていませんし、ジューサーミキサーも買ったのは良いけど結局そのまま知人に差し上げてしまったとか、妻の場合は特に冷凍食品・デザートを買ってきて、そのまま冷蔵庫の奥に追いやられ消費期限切れで毎回廃棄をしています・・・。

無駄な寄り道をしてしまった、無駄なものに出費してしまった等、無駄なことばかりしていると、骨折り損のダメージが大きくなり、できるだけ効率よく進めるには、できるだけ無駄を省くことが大切だとは思っています。

しかし、何でもムダと騒いでもしょうがありません。そこで、無駄なことをしてしまったら、「無駄は気晴らし」と言い換えてはどうでしょう、心が軽くなる気がします。無駄な出費を、気晴らしにお金を使った。無駄な時間を、気晴らしの時間を過ごしたと言い換えます。

気晴らしと言い換えれば、気分転換・ストレス発散の意味が加わるため、無駄ではなくなり、すごく心が軽くなると思うのです。これからも、時間を気にせずまわり道をして、興味があればつまらない物も買い、気晴らしをしていきたいと思っております。

## 【人の気持ち】・・・小倉

今年は、例年にない暖冬ですね。既に立春も過ぎ、もうすぐ梅の開花の便りが届く

季節になりました。そして、私達の会計事務所業界も三月迄の確定申告シーズンが象徴するように忙しい時期がやって参りました。

そんな忙しい時こそ、不測の事態が起き、人間の本質が現れるような気がします。つまり余裕がない時に人間の姿が現れるのです。そもそも忙しい時は、自分の尺度で決めた事であり、相手には関係ありません。

私は、あまりにも色々なことを引き受けすぎて、忙しきについて、イライラしがちでした。得手して人は心に余裕がないと自分の事で精一杯になってしまいます。実は、本当に忙しい人ほど仕事もプライベートも充実してると言います。忙しい時こそ周りの方に感謝し、優しい言葉をかける余裕を持つことが大切ですね。そうする事によって人間性が高まり、周りからも「人間力(器の大きな人間)のある人」と思われたいです。

そうなる為にもどんなに忙しい時であっても相手を思いやる気持ちは忘れてはいけないと思います。ほぼ自分に言い聞かせていますが・・・

- ・自分の心を観察する
- ・相手の背景を見る
- ・決めつけない

特にこの三つを心がけて多忙な日々を乗り切っていきたいです。



## 確定申告時期到来！

早めの準備をお願いします。また、お困りの方がいらっしゃいましたらご紹介の程、よろしくお願い致します。

## 映画のご案内 「時の行路」

日時 2020年4月3日(金)・4日(土)  
とちぎ福祉プラザ(宇都宮)

① 10:30 ② 14:00 ③ 17:00

※6月より宇都宮ヒカリ座で上映予定です



## 今年の格言

「適正報酬の確保」



## ホームページのご案内

当事務所のホームページです。  
ぜひアクセスして下さいね。  
ホームページはどこかの検索サイトでも、  
“所長一筆”と入力すれば、簡単に見ることが出来ます。

(HP) <http://ishikawatax.com/>  
(MAIL) [higenoishikawa@yahoo.co.jp](mailto:higenoishikawa@yahoo.co.jp)